

(9月1日現在)	前月比
人口	62,144 人 (23人減)
(男)	31,584 人 (4人減)
(女)	30,560 人 (19人減)
世帯数	25,769 世帯 (30世帯減)

発行 福生市
〒197 東京都福生市本町5
編集 市長公室秘書広報課
市役所の代表電話番号
☎ 0425-51-1511

10月2日
武蔵野台図書館
オープン!
～市内で初めて
ビデオ資料の貸出し～



市内で4番目の図書館となる武蔵野台図書館(武蔵野台児童館の3階部分)が開館します。

★一般書コーナー

一般書コーナーは4万冊のスペースがあり、育児・料理・教育・法律・健康など生活に役立つ本、小説・趣味・美術・映画などの豊かさを求める本などを用意しています。

ビジネスコーナーでは、パソコン・経営・経済関係などの本をそろえています。

★児童コーナー

児童コーナーでは、赤ちゃんの絵本から海外の児童文学まで、子どもの読書に合わせた本を用意しています。コーナーには、ドールハウス、おもちゃなどを置き、遊びながら本に親しんでもらえるよう工夫し、また、中・高校生にはティーンズコーナーをつくりました。児童コーナーは開館時8、000冊です。

★ビデオ資料コーナー

図書館では今まで、カセットテープ、CDの貸出しを行ってききましたが、映像でしか表現できない分野、ビデオ資料の方がより理解しやすい分野があります。



▲児童コーナー

福生市の図書館

福生市には中央図書館(約21万冊)、わかぎり図書館(4万3,000冊)、わかたけ図書館(4万5,000冊)があります。10月に武蔵野台図書館(収容冊数9万1,000冊(書庫を含む))が開館することで、4館による図書館サービスを行います。図書館の事は、市民の方々が必要とする情報、資料を的確に、迅速に提供することです。資料には、一般に出版されている資料、福生市や東京都、近隣市町村の地域行政資料、CD、カセットテープ、ビデオテープなどの視聴覚資料、児童書、大活字本などがあります。現在、年間4万5,000冊の新刊が出版されています。図書館ですべてを収集することはできません。そのため、図書館では、多摩地域の図書館、都立図書館、国立国会図書館とも協力、連携を行っています。

利用案内

武蔵野台図書館は、地域の図書館として、ビデオ資料の収集基地として、皆さんの利用をお待ちしています。

開館時間 午前10時～午後5時
休館日 毎週月曜日・祝日・毎月末日・年末年始・特別整理期間
問合せ 武蔵野台図書館 ☎ 53-18881へ。

武蔵野台図書館映画会
「ライオンキング」
(ディズニ映画88分)
日時 10月2日(水) 午後2時
30分・3日(木) 午後3時
定員 各先着50人
問合せ 武蔵野台図書館 ☎ 53-18881へ。

入居予定
平成9年4月

新築市営住宅

(一般用・高齢者用)の
入居者を募集します

一般用

募集戸数・使用料 第一種住宅33戸(月額5万9,000円・共益費月額3,500円程度)

◎間取り 3DK

◎申込資格

①申込者本人が公募時現在(10月15日)、福生市内に引き続き1年以上居住する成年者で、住民票または外国人登録済証明書で証明できること、または公募時現在、福生市所在の同一勤務場所に正規に雇用され、3年以上勤務していること

②収入(同居の親族に収入がある場合は合算)が決められた基準に達していること

▼収入基準表(単位:円)

家族数	所得金額
2人	1,730,001～2,726,000
3人	2,080,001～3,076,000
4人	2,430,001～3,426,000
5人	2,780,001～3,776,000
6人	3,130,001～4,126,000
7人	3,480,001～4,476,000

③収入基準表参照
④現に同居し、または同居しようとする親族(内縁、婚約者を含む)があること
⑤市都民税、国民健康保険税を滞納していないこと
※自家所有者及び公社、公団の入居者は原則として申し込みできません。



高齢者用

募集戸数・使用料 第二種住宅

①単身者向5戸(月額2万9,000円・共益費月額3,500円程度)

②2人世帯向4戸(月額3万3,000円・共益費月額3,500円程度)

◎間取り 単身者向 1DK

◎申込資格(単身者向)

①65歳以上の単身者(昭和6年10月16日以前に生まれた方)

で、市内に引き続き1年以上居住していること、または公募時現在、福生市所在の同一勤務場所に正規に雇用され、

3年以上勤務していること

②収入が決められた基準内であること

※収入基準表参照
③独立した日常生活が可能で、自炊ができる程度に健康であること

④現に住宅に困っていること

⑤市都民税、国民健康保険税を滞納していないこと

◎申込資格(2人世帯向)

①申込者が65歳以上(昭和6年10月16日以前に生まれた方)で、同居者(同居しようとする親族を含む)が65

収入基準表(単位:円)

	所得金額
単身者向	0～1,380,000
2人世帯向	0～1,730,000

②収入(同居の親族に収入がある場合は合算)が決められた基準内であること
※収入基準表参照
③2人とも独立した日常生活が可能で、自炊ができる程度に健康であること
④現に住宅に困っていること
⑤市都民税、国民健康保険税を滞納していないこと
問合せ 在宅福祉課高齢福祉係(福祉センター内) ☎ 30-29411へ。

国際交流市民海外派遣事業 派遣者が決定しました



10月10日～13日
バスケットボール交流

地域において活発な活動が期待されます。(敬称略・順不同)

監督 山崎靖秀、宮川達也
選手
男子 川辺邦博、丸山邦和、長井和道、木村祐一郎、田代真治、坂口勝広、三塚信二、吉

岡聡、丹藤和宏
女子 江村麻美、澤井直子、政木由美子、高祖麻紀、吉川知春
問合せ 企画調整課企画調整担当 (内線222) へ。



◆人権の上相談(人権擁護委員) 不当な迫害、人権の侵害、身の上問題など
◆法律相談(弁護士) 不動産の相続、離婚、金銭貸借問題など民事問題全般に関すること(予約制)
なお、法律相談は、10月3日(木)から相談時間の予約を受け付けます。

10月16日(水)

無料市民総合相談をご利用ください

※巡回無料法律相談を同時開催します

公募と福生市体育協会の推薦により、次の方々を派遣者に決定しました。

中国では大興県の方々とバスケットボール試合で交流を深め、外国の文化、歴史、風土などに接しながら相互理解を図ります。帰国後は、この経験を生かし

市民の皆さんが、暮らしの中で起きるいろいろな悩みごとや、お困りになっていることについて、経験豊かな専門の相談員が相談に応じ、助言や紹介を行います。

秘密は絶対に守られますので、ひとりで悩むまえに、お気軽に

軽にご相談ください。
日時 10月16日(水) 午前10時～午後3時
場所 商工会館2階・3階会議室

◆行政相談(行政相談委員) 国、公庫、公団などの仕事に関する苦情、要望など
◆市政相談(市職員) 市政についての苦情、要望など
問合せ 秘書広報課市民相談係 (内線216) へ。

10月の無料相談

相談内容	日	時	場所	備考
人権の上相談 行政相談	16日(水)	午前10時～午後3時	商工会館 会議室	*市民総合相談会場で行います
法律相談	4日(金)・9日(水) 16日(水)・23日(水)	午前10時～午後3時 (1人30分)	市役所1階 市民相談室	予約制先着8人 相談日の6日前から電話で受付 ☎51-1511 内線216 *16日は市民総合相談会場で行います
交通事故相談	16日(水)	午前10時～午後3時	商工会館 会議室	*市民総合相談会場で行います
税務相談	16日(水)	午前10時～午後3時	商工会館 会議室	
消費者相談	毎週月・木曜日	午前10時～午後4時	第3庁舎 1階相談室	☎51-1511 内線326 *祝日を除く
パートタイム相談	毎週火曜日	午後1時～4時	市役所1階 市民相談室	高齢者(55歳以上)の職業相談も行います
登記相談	3日(木)	午後1時～4時	市役所1階 市民相談室	土地の測量・建物の登記について
少年相談	18日(金)	午前9時～午後5時	警視庁立川少年センター	予約制、当日午後4時までに市民相談係 ☎51-1511 内線216へ。相談日以外は ☎22-6938へ
年金相談	毎週月曜～金曜日	午前9時～正午・午後1時～午後4時	保険年金課 年金係窓口	*祝日を除く
心配事相談	毎週水曜日	午後1時～4時	福祉センター	
母子・寡婦相談	毎週月曜～金曜日	午前8時30分～午後5時	児童課窓口	*祝日を除く
児童相談	毎週月曜日	午前9時～正午	児童課窓口	
教育相談	毎週月曜～金曜日	午前9時～午後4時	中央体育館 教育相談室	☎52-7711 (教育委員会直通) ☎51-7700 (教育相談室) *祝日を除く
金融相談	17日(木)	午後1時30分～3時30分	商工会館 1階研修室	福生市商工会 ☎51-2927 *対象は市内の小規模事業者です
園芸相談	17日(木)	午後2時～4時	第3庁舎 1階相談室	電話でも受け付けます ☎51-1511 内線323
市民相談	毎週月曜～金曜日	午前8時30分～午後5時	市民相談係	☎51-1511 内線216 *祝日を除く

ご協力ください 事業所・企業統計調査

10月1日、全国一斉に事業所・企業統計調査が行われます。ご協力をお願いします。

店舗や工場、会社、神社、仏閣などあらゆる種類の事業所が調査対象となります。

9月下旬から10月上旬にかけて、調査員が各事業所にお伺いします。今の日本を知



ご利用ください 情報公開制度 個人情報保護制度

問合せ 文書職員課文書係 (内線262) へ。

8月の横田基地飛行回数

測定場所	福生市リサイクルセンター		福生市役所屋上	
	飛行回数	前年同月比	飛行回数	前年同月比
飛行総数	1,045	△878	319	△204
昼間(午前7時～午後7時)	841	△662	276	△91
夕刻(午後7時～午後10時)	166	△187	43	△109
夜間(午後10時～午前7時)	38	△29	0	△4
最高音圧レベル(デシベル)	115	1	95	1

【問合せ】経済課公害係 (内線324) へ。

福生NOW

「広げよう地域の輪」

福生消防署
署長 濱田 孝夫



福生市に居住してから5か月が過ぎ、季節の移行と共に樹々の緑が変化している中、日課として早朝のウォーキングを楽しんでいる。

例年より多くの訓練が行われ、多数の方が参加した背景には都市の崩壊、ライフラインの破壊など関東大震災に次ぐ歴史の災害であった阪神淡路大震災の発生によるもので震災の

住んでいる家族は！向三軒両隣の被害は！街区の災害は！と順次思いやることこそが自分自身なり、街全体を守ることになる。地震直後の初期消火をはじめ、崩壊した家屋からの救助、傷者への応急救護対応はそれぞれの力を結集してこそ組織の力として何倍にもなることがわかる。

多摩川の巨大水利にも目を向くが、利用しないで済むにこしたことはない。グループ毎の防火・防災の訓練を重ねながら人とのつながり、心の通いを広げて互いに助け合うことが大事である。

地震災害に備え、身近な周りから防災の点検と準備をしてみては。

震災という言葉が出ると、毎年この時期に防災週間と救急医療週間が展開され、多くの市民の皆様が総合防災訓練に、ま

参加している。参加人員に少々の差があるとはいえず、当署管内の人口に比較して大きなバイセンテージを占め、参加された方々から家族に伝達されていくならば、災害時には地域防災の大きな力となる。

無残な光景を見て多くの教訓を受けたからであろう。大震災時には、同時多発する火災、救助、救急の対応に消防隊の数が限られていることからも、全ての災害現場に対応することが困難と予測される。

節水にご協力ください

「平和のこぼれ」

市では、世界連邦建設同盟福生支部との共催により「平和のこぼれ」を開催します。

【内容】

・講演 「福生の住民は戦争とどう向き合ったか」

講師 新井勝敏氏（福生市出身・国立歴史民俗博物館助教授）

・合唱 コーラス虹・福生市民コーラス

・展示 福生市に関する戦争資料の展示

日時 9月28日（土）午後2時

問合せ 総務部庶務課庶務係（内線252）へ。

リサイクルセンターからのお知らせ

引っ越しごみの整理はお早めに

これから、引っ越しをされる方が多くなり、粗大ごみの申込みが大変増えます。捨てる品物の整理がいたらお早めに収集の申込みをしてください。

また、多量の粗大ごみを一度に処理しようとする方も多く、粗大ごみの収集や処理が大変困難になります。1回の申込みにつき、粗大ごみはなるべく3点までにしてください。

リサイクルさせようかぎりある資源

10月の資源回収予定

Table with 3 columns: 実施団体, 実施日, 地域. Lists recycling events for October across various districts like Honcho 7th, Nishicho, etc.

※天候などにより変更する場合があります。【問合せ】清掃課庶務係（内線332）へ。

多摩リサイクル討論会

八王子市で多摩地域の自治体による合同事業として「多摩リサイクル討論会」を開催します。

日時 9月28日（土）午前10時～午後4時

場所 東京都立大学講堂と八王子リサイクルまつり会場（京）



10月1日から「赤い羽根共同募金」が始まります。皆さんのあたたかい善意をお寄せください。

運動期間 10月1日～12月31日

「存じですか」児童手当

児童手当は、3歳未満の児童を養育している方で、前年の所得が一定額未満の方に支払われます。

手当額は、支給対象児童が第1・2子の場合月額5,000円、第3子以降は月額1万円が、申請のあった翌月分から2月・6月・10月期に支払われます。

国民年金だより

国民年金保険料収納推進員制度が7月から始まりました。収納推進員は、納め忘れていた国民年金保険料や各種届出の手続きをされている方を戸別訪問し、年金制度の説明や年金相談を行います。

9月は国民健康保険税第2期の納期です。保険税は、決められた日までにきちんと納めるようにしましょう。

国民健康保険だより

国民健康保険は、決められた日までにきちんと納めるようにしましょう。保険税額があとで増額されることがあります。

節水にご協力をお願いします。今年の夏は降雨量が極めて少なく、ダムなどの貯水量が激減しています。市民の皆さん、引き続き一層の節水にご協力をお願いします。

医療費受給者証は届きましたか

9月1日から使用する医療費受給者証を、対象者の方へお送りしましたが、お手元に届きませんでしたか。

①「身体障害者手帳」障害で3級の方を含む。または「愛の手帳」1、2級の方で、平成7年中の所得が上表の基準額以内の方（対象者が20歳以上の方は本人の所得、20歳未満の方は世帯主などの所得）

秋の全国交通安全運動

☆高齢者の交通事故の防止。☆高層建築物の交通安全の防止。☆夜間外出する際は、明るい、遠くからでも見える色、目立つ色の服を着ましょう。

9月21日～30日

☆シートベルトの着用の徹底。☆面倒くさがらずにシートベルトを必ず締めましょう。

交通安全フェア。日時 9月21日（土）午前10時～午後5時、22日（日）午前10時～午後4時

所得制限基準表。扶養親族数と基準額（千円）の表。0人: 5,613; 1人: 5,993; 2人: 6,373; 3人: 6,753; 4人: 7,133; 5人: 7,513

▽受給要件。①「身体障害者手帳」障害で3級の方を含む。または「愛の手帳」1、2級の方で、平成7年中の所得が上表の基準額以内の方（対象者が20歳以上の方は本人の所得、20歳未満の方は世帯主などの所得）

もしものために... 交通災害共済に加入しましょう。会費▷一般 500円 ▷未就学児童 400円

☆若者による二輪車の交通事故防止。あなたの運転は大丈夫ですか。一時停止、安全確認を必ずする、常に安全な速度を保つ。

交通安全フェア。日時 9月21日（土）午前10時～午後5時、22日（日）午前10時～午後4時

そのため、転入後、最初にお送りした通知書の保険税額は、均等割額（一人当たりの額）と平等割額（一世帯当たりの額）のみで、その後、住民税額が判明した時点で保険税額が追加されることがあります。

高齢者の福祉制度

9月15日(21日)

「老人保健福祉週間」です

お年寄りの皆さんに役立てていただくことと、市では、国や都と協力していろいろな福祉事業を行っています。
主な高齢者の福祉制度をご紹介しますので、利用方法など詳しくは担当窓口へご相談ください。



高齢者在宅サービスセンター「田園」の納涼祭

ご存じですか

老人福祉手当

寝たきりや老人性痴呆のため、日常生活に著しい支障のある方に支給します。

対象 65歳以上で、6か月以上寝たきりの方(入院中の方を含む)

手当 (月額)▽70歳以上の方：5万5,000円 ▽65歳以上70歳未満の方：所得に応じて3万円か4万5,000円

介護費用等の助成

お年寄りを在宅で介護している同居の親族、またはお年寄りが病院に入院している場合は、直接費用を負担している親族に手当を支給します。

対象 65歳以上で3か月以上寝たきりの方を介護している方、及び同様の状態にあるひとり暮らしの方

おむつ等助成

身体上、精神上の障害のため長期にわたり寝たきりのお年寄りにおむつなどを助成します。

対象 65歳以上で、常時寝たきりの状態、またはこれに準ずる状態が継続している方

内容
紙おむつ 1日につき5枚
(尿とりパッドを併用する場合は3枚)
布おむつ 1日につき5枚
おむつカバー 1年につき1枚
尿とりパッド 1日につき5枚

寝具乾燥サービス

日常生活に著しい支障のある在宅のお年寄りに対し、布団の乾燥を行います。

対象 65歳以上のひとり暮らし

入浴券の交付

衛生管理と健康保持のため、公衆浴場に無料で入浴できる入浴券を交付します(年間120枚)。

対象 65歳以上のひとり暮らしで入浴設備のない世帯

老人用つえの給付

歩くことが不自由なお年寄りに対し、つえを給付します。

対象 65歳以上の在宅の方で、お年寄りのいる世帯の生計中心者が所得税を課税されていない世帯
費用 無料

住宅家賃助成

民間アパートなどに居住する高齢者世帯に家賃の一部を助成します。

対象 市内に引き続き3年以上住所を有する高齢者世帯(65歳以上のひとり暮らし世帯、または65歳以上の方を含む60歳以上の方のみで構成される世帯)であって、自らが居住する民間アパートなどを借り、その家賃を支払っている世帯で、収入制限以内の世帯
助成額 月額6,000円

老人性白内障 特殊眼鏡等費用の助成

老人性白内障のため水晶体摘出手術を受け、眼内レンズの挿入が不可能で特殊眼鏡などが必要な方に助成します。

助成内容 ▽特殊眼鏡11対につき4万円 ▽コンタクトレンズ11眼につき2万5,000円

日常生活用具の給付

生活をより快適にするための用具を給付します。

対象 おおむね65歳以上の寝たきりのお年寄りなどで、用具の給付が必要と認められる方

内容 ポータブルトイレ、車いす、特殊寝台などを給付
費用 所得に応じ、費用負担があります

老人福祉電話

安否の確認と孤独感の解消などに役立てるため、老人福祉電話と認定し電話料金の一部(基本料金と月60通話の電話料)を助成する制度で、電話のない世帯には電話の設置(貸与)も行います。

対象 65歳以上のひとり暮らしまたはお年寄りだけの世帯で近隣に親族がいない方(所得が基準以下の方)

高齢者住宅改造費助成

居住する住宅の改造が必要と認められる、浴室・玄関・台所・トイレ・居室について、改造費用の一部を助成します(家屋の新築工事に併せて実施する場合は、助成対象になりません)。

対象 おおむね65歳以上のお年寄りで、日常生活に常時注意を要する方、または長期にわたって居室において寝たきりのお年寄りのいる世帯

緊急通報システム

日常生活に常時注意を要するひとり暮らしのお年寄りなどが

友愛訪問事業

家庭で急病など緊急事態になったときに、ペンダントを押すだけで、東京消防庁へ通報されるものです。利用に当たっては、協力員の確保が必要となります。

この事業は社会福祉協議会に運営を委託しています。

対象 おおむね65歳以上のひとり暮らしのお年寄りなどで、身体上、慢性疾患があるなど日常生活に常時注意を要する方

地域社会との交流が少ない家庭を定期的に訪問して、話し合いなどを行うことにより、孤独感の解消、事故防止を図る事業です。
この事業は社会福祉協議会に運営を委託しています。
対象 おおむね65歳以上のひとり暮らしのお年寄りなどの世帯

痴呆性高齢者 デイホーム事業

介護が必要な痴呆性のお年寄りで、日中の介護が困難な方を施設まで送迎して、各種のサービス(食事、介護、入浴、レクリエーション活動や諸行事)を提供します。
対象 おおむね65歳以上の痴呆性のお年寄りで、利用が承認された方。なお、申請にあたっては、医師の証明が必要となります。

費用負担 食事サービス450円(おやつ代含む)、入浴サービス1,000円
実施施設 痴呆性高齢者デイホーム(特別養護老人ホーム第2サンシャインビル内)



高齢者在宅サービスセンター「加美」の食事サービス

年々充実する在宅福祉サービス

高齢者在宅サービスセンター事業

通所事業と訪問事業があり、通所事業はお年寄りの方をセンターまで送迎し、各種のサービス事業(生活指導、趣味生きたが活動、健康増進、日常動作訓練、養護など)及び食事サービス、入浴サービス)を提供し、少しでも快適な生活ができるよう援助します。訪問事業は、通所ができない方を対象に、食事サービス(毎週水曜日昼食)、入浴サービス(月2回)を行います。

通所事業は身近な場所で利用できるように、市内を3つに区分して実施しています。
対象 65歳以上の虚弱、寝たきりなどのために日常生活を営

シヨートステイ事業

お年寄りを介護している方が、休養、急病、冠婚葬祭などで介護できないとき、お年寄りを市内の特別養護老人ホームで一時的にお世話します。

対象 痴呆の方を含む、おおむね65歳以上の方
費用負担 1日2、140円(生活保護世帯は無料)
期間 7日間(理由によっては延長もできます)
実施施設 特別養護老人ホーム第2サンシャインビル、特別養護老人ホームヨコタホーム

在宅介護 支援センター事業

在宅の寝たきりのお年寄りや介護者などに対し、在宅介護の総合的な相談や必要なサービスを受けられるように、市や関係機関との連絡調整の便宜を図ります。介護機器の展示や紹介も行っています(利用料は無料)。
実施施設 高齢者在宅介護支援センター加美(特別養護老人ホーム第2サンシャインビル内(☎53-3720))

以上の事業の申込み・問合せ 在宅福祉課高齢福祉係(福祉センター内(☎30-2941)へ)。

高齢者の福祉制度（続）

ホームヘルパーの派遣

ホームヘルパーが身の回りの世話に伺います。
 対象 おおむね65歳以上の日常生活が不自由な方で、同居の家族が介護困難な場合
 内容 食事の世話、洗濯、掃除、生活支援についての相談・調整
 費用 所得に応じ、費用負担があります。

訪問指導

寝たきりの方や痴呆の方などのいるご家庭を訪問し、家庭における療養やリハビリ、看護方法の指導と助言をします。
 対象 在宅で寝たきりなどのお年寄りのいるご家庭

機能訓練

心身の機能が低下したり、医療終了後も続けて訓練の必要がある方に対して訓練を行います。



高齢者在宅サービスセンター「田園」の納涼祭

方に、日常生活の自立を助け、機能の維持・回復を図る目的で、理学療法、作業療法、言語訓練などを福祉センターで行っています。

■以上の事業の申込み・問合せ
 在宅福祉課在宅サービス係（福祉センター内）
 ☎30-2941へ。

社会福祉協議会のしている 高齢者への福祉サービス

老人福祉センター事業

60歳以上の方を対象に、各種の相談・健康の増進・教養の向上・趣味サークル活動・レクリエーションのための便宜を総合的に行う事業で、福祉センターの教養娯楽室、浴室、付設作業所など地階部分で主に実施しています。利用料は無料です。マッサージ機なども設置されています。

ふっさ有償

家事援助サービス

おおむね65歳以上のお年寄りの方などに、市民の皆さんの参加と協力により、日常生活で困りのときに、家事援助を中心とした日常生活の手助けなどをするサービスです。
 利用料金 1時間600円

介護用具

貸与サービス

寝たきりのお年寄りまたは高齢などで日常生活に支障のある方を対象に、生活の向上を図ることを目的に介護用具貸与サービスを行っています。

理髪助成サービス

重度障害者・寝たきりのお年



敬老記念品は届きましたか

昨年の敬老大会

9月15日現在、満65歳以上の方々に敬老記念品（商品券）をお贈りしましたが、お手元に届きましたか。
 まだ届いていない方は、印鑑をお持ちのうえ、9月20日（金）以降に在宅福祉課高齢福祉係（福祉センター内）か生活福祉課福祉計画・相談担当（市役所本庁舎1階）までおいでください。
 問合せ 在宅福祉課高齢福祉係〔福祉センター内（☎30-2941）〕へ。

ごみ減量にご協力を！

官公署だより

都立福生高校公開講座

「英語雑学講座」

和製英語、発音基礎法則、女性語と男性語、急場をしのぐ一言などについて学習します。
 日時 10月19日（土）・26日（土）
 午後2時～5時
 場所 都立福生高校L1教室
 定員 40人（抽選）
 講師 大泉昌明氏（都立福生高校英語科教諭）
 申込み 官製ハガキに英語雑学講座希望、氏名（ふりがな）、住所、電話番号を明記のうえ、10月9日（当日消印有効）までに、〒197福生市北田園2-11-3 都立福生高校「公開講座係」へ。

高齢者のための実践セミナー

「植木のせん定」

期日 11月5日（火）～29日（金）の間の16日間
 場所 東京都高齢者就業センター（JR中央線飯田橋駅徒歩7分）（3日間）・三多摩地域（実技13日間）
 対象 おおむね60歳以上で、講習終了後、シルバー人材センターで植木のせん定の仕事に従事できる方
 定員 30人（選考）
 受講料 無料
 申込み 往復ハガキにコース名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、9月20日（必着）までに、〒102千代田区飯田橋3-10-3（財）東京都高齢者事業振興財団へ。
 問合せ 同財団（☎03-5211-2328）へ。

参加者募集

「犬のしつけ教室」

①日時 10月15日（火）午前10時～11時 以後毎週火曜日 全5回
 場所 1日目は福生保健所講堂、2日目は以降は三矢会館（羽村市神明台4-4）
 ②日時 11月9日（土）午前10時～11時 以後毎週土曜日 全5回
 場所 福生保健所
 対象 生後1年以内で、狂犬病のほか各種のワクチン接種をすませている犬で、5日間の全日程に参加できる方
 定員 各25人
 講師 佐藤 力氏（JKC公認訓練教士）
 申込み 10月1日（火）から福生保健所食品・獣医衛生係（☎51-0811）へ。

10月1日は「法の日」です

「法の日」週間の行事として、東京三弁護士会所属の弁護士により無料法律相談を行います。

日時 10月2日（水）午後1時～3時30分（受付）
 場所 八王子そごう（JR八王子駅ビル8階市民ホール・第1会議室）
 申込み 当日、直接会場へ（相談に関する資料などをご持参ください）。

友愛訪問員の派遣

ひとり暮らしやお年寄りだけの世帯に対し、安全を確認するとともに、寂しさを和らげ、励ますために訪問します。



老人サークル「囲碁」

お年寄りの方を対象に理髪助成サービス券を発行します。市内の福祉協力店または自宅において理髪サービスの助成を受けることができます。
 発行枚数 年間6枚

商工会インフレーション

国の教育ローンを ご活用ください

利用資格 融資の対象となる学校に在学される方の保護者で、年間収入1,210万円（事業所得者の場合は990万円）以内の方
 対象学校 高校・短大・大学・高専・専修学校・専門学校など

代・下宿代・定期代など
 融資金額 学生・生徒一人につき150万円以内
 利率 年3.4%
 返済期間 8年以内
 据置機関 最長4年
 保証人（財）教育資金融資保証基金または保証人一人以上
 問合せ 福生市商工会（☎51-2927）か国民金融公庫立川支店（☎24-4191）へ。

旅券課立川分室が 移転します

移転先 ルミネ立川店9階（JR立川駅ビル）
 業務開始日 9月24日（火）
 問合せ 東京都生活文化局国際部旅券課立川分室（☎24-4474）へ。

第三回初心者弓道教室

福生市弓道連盟=高校生以上。用具有。9月25日（水）～10月26日（土）毎週水曜日・土曜日 午後1時30分～2時30分（昼の部）午後7時30分～8時30分（夜の部） 中央体育館弓道場 参加費無料 申込み 当日直接会場へ。 問合せ 井上（☎51-5187）へ。

一流スポーツ観戦事業 (テニス)

～プロの技術を身近で！ワンポイントレッスンもあるよ～

【い】
 定員 先着300人
 ※10月5日(土)から、入場整理券を中央体育館、熊川地域体育館、福生地域体育館において配布します。

入場料 無料
 出場予定選手 吉田友佳(新日本観光)、溝口美貴(ナショナルトレーニングセンター)、一岡靖子(ヨネックス)、山崎史子(亜細亜大学コーチ)

ワンポイントレッスン 参加者募集

対象 市民
 定員 40人(責任抽選)

申込み方法 往復ハガキに住
 所・氏名・年齢・性別・電話
 番号・テニス歴を明記のう
 え、10月14日(当日消印有効)
 までに、〒197福生市北田園2
 1-9-1中央体育館へ。

問合せ 午前8時30分～午後5
 時の間に、中央体育館(☎52
 15511)(月曜日・10月11
 日を除く)へ。



▲吉田友佳選手

市民の皆さん、この機会に、華麗で高度な技術をぜひ身近にご観覧ください。

日時 10月27日(日) 午後1時
 ※雨天中止

場所 武蔵野台テニスコート
 (駐車スペースが少ないので、車での来場はご遠慮くださ



10月10日(祝)

◆輪投げ大会

(市民総合体育大会)

時間 午前9時30分～正午
 対象 市民

◆ビームライフル大会

種別 幼児の部、小学校低学年・高学年の部、一般男子・一般女子の部(中学生以上)、ベテランの部(60歳以上)、障害のある方男子の部、同女子の部

時間 午後1時～4時
 対象 中学生以上の市民

種別 一般男子の部、一般女子の部、障害のある方の部

競技種目 肘射、枕射各20発(障害のある方は枕射20発)

第18回「盲人ユーモア運動会」

主催 福生いとでんわ

目がどんなに不自由でも気にせず飛びます。走ります。手を組んで声を掛け合い、心をつないで走ります。

どうぞあなたも一緒に。

日時 10月10日(祝) 午前10時10分開会

場所 かに坂公園

費用 無料(昼食は各自持参してください)

◆健康・体力相談

時間 午前10時～午後1時
 対象 市民

内容 筋力・持久力・脈波などの測定、スポーツ・健康・栄養に関する相談など

◎参加される方は、運動のできる服装で、室内用運動靴をお持ちください。また、当日の各大会、相談などの参加費は無料です。

問合せ 熊川地域体育館(☎5211980)へ。

◆体力測定

時間 午前10時～午後1時
 対象 市民

内容 筋力・持久力・脈波などの測定、スポーツ・健康・栄養に関する相談など

◎参加される方は、運動のできる服装で、室内用運動靴をお持ちください。また、当日の各大会、相談などの参加費は無料です。

問合せ 熊川地域体育館(☎5211980)へ。

ご参加ください老人福祉センター教養講座 男性の料理教室

日時 10月4日・11日・11月8日・15日・12月6日・20日・1月10日・17日・2月7日・21日の金曜日 午前10時～正午 全10回

場所 福祉センター2階調理実習室

対象 市内在住の60歳以上の男性 定員 先着15人

講師 谷口美津子氏(管理栄養士)

費用 実費(1回400円程度)

申込み・問合せ 9月24日(火) から午前9時～午後5時までの間に、社会福祉協議会事業課高齢者事業係(☎5212121)へ。

ご参加ください 消費者「高齢化社会と消費者セミナー」

男女とも世界一の長寿国となった現在の日本において老後をいかに暮らすかは大きな問題です。このセミナーでは、お金・健康・生きがいを中心に、ゆとりある充実した生活をいかに手に入れるかをさぐっていきます。

人生の早い段階から「人生80年」を展望した生涯計画を立てる必要があります。年齢にかかわらず多くの方のみなさんの参加をお待ちしています。

日時 9月24日(火) 午前10時～正午 以後毎週火曜日 全4回

場所 商工会館

講師 金森房子氏(都立短期大学講師)・下谷秀男氏(さくら総合研究所)

申込み・問合せ 経済課商工係(内線322)へ。

ご利用ください 消費生活相談室

おかしな?困ったな~と思ったら、直接または電話で消費生活相談室へご相談ください。

期日 毎週月曜日・木曜日
 時間 午前10時～午後4時
 場所 市役所第3庁舎1階相談室
 問合せ 経済課商工係(内線326)へ。

不用品交換

(ゆずります)

○ペット(シングル・セミダブル)
 ○パソコン
 ○カラーテレビ(14型・25型)
 ○扇風機
 ○学習机
 ○工業用マシン
 ○工業用ロックマシン
 ○学習用椅子
 ○脚立(4冊)
 ○ウットカーペット
 ○室内用すべり台
 ○チャイルドカーシート
 ○冷蔵庫

電子レンジ
 ○エアコン(ウインドタイプ)
 ○ペビーカー(B型)
 ○ワイパー
 ○クラシックギター
 ○二段ベット
 ○自転車
 ○七五三女児服
 ○水槽
 ○おもちゃ
 ○ウクレレ

※不用品交換については有償の場合もあります。

なお、登録の必要がなくなりましたら必ず経済課商工係(内線322)へ。

身近の野草

(98) からすうり

—うり科—

平地や山のおもとのヤブや石垣などからみ、東北地方の南部から九州まで、ふつうに見られる多年生の蔓草。秋から冬にかけてすがれ始めた木を赤く彩っている実は良く見かけますが、花を見る機会は少ないようです。夕方から開き始め朝までにはほみます。

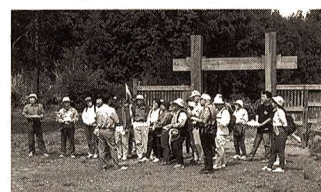
雌雄異株で雄花は花糸が短くさびしい。花は芳香を伴い白さと匂いで、夜活躍する蛾を誘うのだそうです。

思いがけぬ高いところに咲いたりするものだからめつたに花にお目に



文と画 佐藤文字

ご参加ください 福生市史を読む会



福生市史を読む会

「福生市史上・下巻」の学習会を開きます。今回は、江戸時代から明治、大正時代までの歴史を学習しますが、特に上巻の「第三編 近世」のなかから「福生の地名」を題材として村落形成の歴史について学び、次に、下巻の「第二章 地域産業」のなかから、森田製糸工場の盛衰の歴史をテーマとして一大地域産業であった製糸業について学習します。

市史を読む会は歴史学習の初心者の方を対象とした内容です。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

☆福生の地名(全1回)
 日時 10月5日(土) 午後2時～4時
 講師 保坂芳春氏(地名研究者)
 ☆森田製糸工場の盛衰(全2回)
 日時 10月12日(土)・19日(土) 午後2時～4時
 講師 鈴木芳行氏(中央大学講師)

場所 中央図書館2階会議室

参加費 無料

定員 先着30人

申込み 9月20日(金) から電話で、郷土資料室(☎3011120)へ。

※「福生市史上・下巻」は各冊とも7,000円で頒布中です。ご希望の方は、郷土資料室でお求めください。

公民館の教室&講座

申込み問合せ

公民館本館 ☎52-1711
公民館松林分館 ☎52-3624
公民館白梅分館 ☎53-3454

「だれでもなんでも展」の作品を募集します

地域の方々に支えられて17回目を迎える「だれでもなんでも展」が、「ひろげよう つなげよう 手づくりのよろこび」をテーマに10月19日(土)・20日(日)に開かれます。

「これからの社会福祉」を考える

豊かに地域で生きる

それぞれの市町村に地域福祉計画が作られ、施設中心の福祉から在宅福祉へと大きく変わろうとしている現在、従来の福祉と違って多様化していく福祉問題に視点をあてながら、社会福祉の現在と明日を考えていきます。

期間 10月3日(木)～12月5日(木) 毎週木曜日(10日(祝)を除く) 午後7時30分～9時30分 全9回

場所 松林会館
講師 各専門家
申込み・問合せ 公民館松林分館へ。

白梅親子映画会

スペーススキッドの宇宙探検 ほか2本



タイムマシンの故障で現代にやってきた宇宙パトロール隊員のスペーススキッドが、私たちに太陽系誕生の瞬間をみせてくれます。

寿市民ひろば 参加ください 寿講演会

日時 10月5日(土) 午後2時～4時

場所 公民館本館3階集会室
演題 「科学おもしろ話」(身の回りの生活・社会の発展を通して地球を科学する)



講師 長谷川貞夫氏(東京学芸大学教授・理学博士)
*当日直接おいでください。
問合せ 公民館本館(☎52-1711)へ。

市民会館・公民館休館のお知らせ

平成9年度に冷暖房設備改良工事が予定されているため、次のとおり休館します。利用者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
休館期間 平成9年10月1日～平成10年3月31日
問合せ 市民会館(☎52-1711)へ。

ご参加ください 市民文化教室

書道わかたけコース

日時 10月1日(火) 午前10時～正午 以後毎週火曜日 全10回
場所 わかたけ会館集会室
内容 書道入門(楷書、行書、草書、仮名の基礎知識技術)
定員 先着10人
持ち物 書道用具一式(用具をお持ちでない方は、初回にご相談ください)
費用 実費(半紙代など)
申込み 9月20日(金)から公民館本館(☎52-1711)へ。

やさしい生物の話

今月は、植物や昆虫など生物の色について、宮岡一雄氏(前明治大学教授)から話をききます。

日ごろ、疑問に思っていることが解消するかもしれませんよ。
日時 9月20日(金) 午後7時30分～9時30分
場所 白梅会館
申込み・問合せ 公民館白梅分館へ。



ご利用ください 茶室「福庵」

茶室「福庵」と聞いて、お茶席だけの利用を想像していませんか。

8畳間と6畳間の本座敷を使つての会議や、句会、生け花の会などいかがでしょうか。また、貴人口とにじり口を備えた本格的な茶室となつている三畳台目の小間で気持ちとを和らげたり、美しい庭を望みながら、将棋や碁の対局など、茶室「福庵」ならではの利用方法はさまざまです。

ふっさ十景のひとつ、閑静な「文化の森」にかこまれた茶室「福庵」。皆さんのお気軽にご利用をお待ちしています。
※使用料、申込みなど詳しくは、市民会館へお問い合わせください。

休館日 月曜日、祝日の翌日
開館時間 午前9時～午後10時
問合せ 市民会館(☎52-1711)へ。

市民会館催し物インフォメーション

都はるみコンサート

情感あふれる 一曲入魂の熱唱



チケットを 購入するには:
※チケットは、市民会館では発売日の午前9時から発売します。
※電話予約は、発売日の午後1時から市民会館(☎52-1711)へ。

レコード大賞三冠に輝いた、都はるみが福生にやってきました。
日時 1月19日(日) 午後2時30分開演
場所 市民会館大ホール
入場料 5,000円 全席指定 10月19日(土)から発売

フランシス・レイ ミュージック オーケストラ

日時 11月29日(金) 午後6時30分開演
場所 市民会館大ホール
入場料 5,000円 全席指定
定 好評発売中

第188回市民名画劇場



奇妙なおじいさんとかかわりを持った少年たちの夏。いつしか子どもたちはおじいさんを見張る怪しい探偵団(?)から年の離れた友達になった。人と人とのふれあいと子どもたちの心の成長を感動的に描き、永遠のテーマである死

日時 9月21日(土) 午後2時30分・6時30分(2回上映、開場は30分前)

場所 市民会館小ホール
定員 各回とも先着260人
*入場無料(午後6時30分からの上映には、中学生以下は保護者の同伴が必要です)

問合せ 市民会館(☎52-1711)へ。

図書館だより

中央図書館 ☎53-3111 わかざり図書館 ☎52-7421 わかたけ図書館 ☎51-0083

10月 おはなし かい	4日(金)中央(3:30) 6日(土)わかたけ(3:30) 7日(日)わかざり(3:30)	パネルシアター うさぎをつくらう
2日(木)わかたけ(3:00) 3日(金)わかざり(3:30) 17日(金)中央(3:30)	23日(水)わかたけ(3:00) 24日(木)わかざり(3:30) 25日(金)中央(3:30)	工作
パネルシアター ふうせんいす	30日(水)わかたけ(3:00)	おはなし こねずみとえんぴつ
9日(木)わかたけ(3:00) 18日(金)中央(3:30)		
ペーパーアート だんごもだんごも あだだんごも		

児童館でおそぼう(9月) 申込みのない行事は当日参加受付

行事名	期日	時間	対象・定員	備考
田園児童館 (☎52-3133)				
親子であそぼう	25日(水)	午前10時30分～11時	幼児と保護者	「何してあそぼう」
子ども映画館	25日(水)	午後2時30分～3時30分	先着150人	「ちびでかの大冒険」
スライムをつくらう	30日(月)	午後2時30分～3時30分	小学生 先着20人	材料費40円 ※申込み
なわとび大会	10月2日(水)	午後2時30分～4時		
武蔵野台児童館 (☎53-8822)				
スライムをつくらう	25日(水) 28日(土)	午後2時30分～3時30分	小学生以上 各日先着25人	材料費40円 ※申込み

※申込み 9月19日(木) 午後4時から各児童館へ。1人2名まで

特許無料相談室

弁理士会=特許・実用新案・意匠・商標の出願・訴訟・調査・外国での特許取得など弁理士が無料で相談に応じます(電話相談も可)。月曜日～金曜日 午前10時～正午・午後1時～4時 弁理士会館(千代田区霞が関3-4-2) 問合せ 弁理士会館(☎03-3581-1211)へ。

ごみ減量にご協力を!

10月の休日診療

	内科・小児科(昼間)診療所 〈診療時間〉 午前9時～正午 午後1時～5時	内科・小児科(準夜)診療所 〈診療時間〉 午後5時～10時	歯科休日診療 〈診療時間〉 午前9時～正午 午後1時～5時
6日(日)	福生市健康センター 福生市北田園2-5-7 ☎52-0099	羽村市平日夜間急患センター 羽村市緑ヶ丘5-1-2 (羽村市役所裏) ☎55-9999	みさわ歯科クリニック 福生市熊川154-5 ☎51-4744
10日(祝)	福生市健康センター	長岡診療所 瑞穂町長岡4-13-3 ☎57-2637	吉野歯科医院 福生市熊川177 ☎51-3050
13日(日)	福生市健康センター	福生市健康センター	関口歯科 福生市熊川449 ☎51-5456
20日(日)	福生市健康センター	福生市健康センター	江藤歯科医院 福生市熊川621 ☎51-0115
27日(日)	福生市健康センター	福生市健康センター	ムライ歯科医院 福生市熊川1098-2 ☎53-8819

※医療機関が変更になる場合もあります。なお、受診の際は保険証をご持参ください。

福生市医師会だより

貧血症とは末梢血液中の赤血球数、ヘモグロビン濃度、ヘマトクリット値のいずれか、あるいは、いずれもが正常より減少した状態を称し、貧血症の正確な診断には、自覚症状、他覚症状のみでなく、血液検査が必要となってきます。

貧血は種々の疾患において発生し診断学上有用な情報を提供してくれる重要な所見の一つであります。健康診断などにおいても貧血の有無は重要な意味をもっています。

よく訴えられる症状としての「めまい」、「貧血」を起こしたなどは、しばしば

貧血症(主として鉄欠乏性貧血について)

赤血球は正常でも120日という一定の寿命しかなく、したがって一定の赤血球数を保つためには寿命がきて破壊された赤血球を補うための新しい赤血球の産生が骨髓においてつねに行われなければなりません。貧血はこのような赤血球の

脳循環障害によるものが多く、貧血症と誤解して訴えている場合が少なくない様に思われます。動悸、息切れの症状に對しても、それが貧血のために起こったのか、心肺疾患や神経症的な訴えによるものか、などを区別する必要があります。

産生と崩壊のバランスが崩れた時に起こります。

貧血発生の主要な機序として①出血、②破壊のこう進、すなわち溶血、③産生の低下、④①③のいろいろな組み合わせがあります。日常の外來診療及び健康診断では①出血、③産生の低下による貧血、いわゆる鉄欠乏性貧血が最も多く認められます。鉄欠乏は、①食事中の鉄不足、②鉄吸収障害、③成長や妊娠による需要の増大、④鉄の喪失(出血)及びこれらの組み合わせによって生じます。

1日の鉄必要量は、男0.5～1mg、女

乳がん個別検診 受診希望者を募集

今年度から個別検診により乳がん検診を行います。

期間 11月1日(金)～29日(金)

場所 市内指定医療機関
対象 市内在住の30歳以上の女性

定員 1,000人(責任抽選)

申込み 往復ハガキに住所、氏名、生年月日、年齢、電話番号及び「乳がん検診希望」と明記のうえ、10月4日(当日消印有効)までに、〒197福生市北田園2-15-17 福生市健康センターへ(電話及び直接の申し込みはできません)。

※返信用にも、住所、氏名を必ず記入してください。

問合せ 健康センター(内線372)へ。

健康食教室

日時・場所

○10月21日(月) 午前10時～正午(健康センター)

○10月24日(木) 午後1時30分

10月の予防接種

期日	曜日	接種区分	対象	場所
7日	月	ポリオ(1回目)	平成8年4月1日、6月30日生まれ	健康センター
11日	金	ポリオ(2回目)	平成7年10月1日、12月31日生まれ	健康センター
16日	水	ポリオ(2回目)	12月31日生まれ	健康センター
21日	月	生ワクチン(2回目)	12月31日生まれ	健康センター
30日	水	1回・2回未完了者		健康センター

▽受付時間 午後1時15分～2時15分

問合せ 健康センター(内線372)へ。

10月の予防接種は、ポリオ生ワクチンです。予防接種を受けるお子さんの予診票は、必要事項をポリベンなどで記入し、母子健康手帳と一緒に当日ご持参ください。なお、予防接種を受けるお子さんは、前日早めに寝かせて十分な睡眠をとらせてください。

健康相談

①日時 10月3日・17日・24日・31日の木曜日 午前9時30分～11時

場所 中央図書館

相談員 保健婦、栄養士

*いずれも直接、開設場所にお

胃がん検診

日時 11月14日・21日の木曜日 午前9時～10時

場所 健康センター

対象 市内在住の35歳以上の方。なお、次のような方は受診できません。

①胃を手術した方
②現在、胃または十二指腸を治療中または経過観察中の方
③胃の検査、受診後1年を経過しない方
④妊娠中の方(疑いを含む)

定員 各実施日30人

*各実施日が定員に満たない場合は変更になります。

申込み 9月20日(金)～10月18日(金)までに、健康センター(内線372)へ。

10月の母子衛生行事

育児学級

◆第1日目「育児学級」

日時 10月2日(水) 午前10時～正午

場所 健康センター

内容 ①子育ての話と座談会
②家族計画について

講師 保健婦、助産婦

◆第2日目「離乳食教室」

日時 10月9日(水) 午前10時～正午

場所 健康センター

内容 ①離乳食の作り方、すすめ方 ②試食

講師 保健婦、栄養士

*申し込みは不要です。直接、開設場所においでください。

保育・栄養相談

①日時 10月4日(金)・16日(水) 受付 午前9時30分～10時30分

場所 健康センター

②日時 10月22日(火) 受付

乳幼児健康診査

健診内容	健診日	該当児	受付場所・時間
3か月児健診	15日(火)	平成8年6月生まれのお子さん	福生保健所 午後1時～2時
6か月児健診	満月齢後の6・7か月期	平成8年4月生まれのお子さん	個別健診になりました。通知はしません。3か月児健診の際受診票を交付しますので、都内の指定医療機関で受診してください。
9か月児健診	満月齢後の9・10か月期	平成8年1月生まれのお子さん	福祉センター 午後1時10分～1時45分
1歳6か月児健診	23日(水)	平成7年3月生まれのお子さん	福祉センター 午後1時10分～1時45分
3歳児健診	1日(火)	平成5年9月生まれのお子さん	福生保健所 午後1時～2時

※各健診とも母子健康手帳をお忘れなく。6、9か月児健診は受診票も必要です。

三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風) 麻しん(はしか)、風しんは 個別接種です